

医学生フォーラム

4月23日(土) 第4会場 ホールB7(2) 15:30~18:30

日本産科婦人科学会企画の一つとして、先の第66回および67回の学術講演会に開催されました「医学生フォーラム」ですが、参加学生の積極的な取り組みにより学術講演会の中でも特に活気のあるプログラムとなりました。これを受け、第68回学術講演会においても、同プログラムを開催させていただきます。

本プログラムは、全国より選りすぐられた100余名の医学部6年生が、9つのグループに分かれて産科婦人科に関連する以下の3つのテーマについてディスカッションを行います。

各テーマを3つのグループが担当し、一定時間グループ内でディスカッションの後、そのテーマについて5分程度のプレゼンテーションを作成し、各グループの代表者が発表します。このプレゼンテーションは、日本産科婦人科学会の産婦人科未来委員会から構成される審査員により評価され、テーマごとに1グループを表彰します。

〔テーマ〕 A. 女性の社会進出とライフスタイルの多様化について

B. これからの産婦人科教育について

C. 産婦人科医療施設の集約化について

このプログラムの参加者は医学生ですが、見学は学会参加者の方であればどなたでも可能です。

過去2回とも、このプログラムでは産科婦人科に興味を持つ全国の医学部6年生がさまざまな視点から活発な議論をし、要点を的確に集約したすばらしい発表を聞くことができました。

将来有望な産科婦人科医師になるかもしれない学生たちの勇姿は一見の価値があります。

是非、応援しリクルートしてください。

第68回日本産科婦人科学会学術講演会 学術集会長 井坂 恵一
 公益社団法人日本産科婦人科学会 学術委員会 委員長 竹田 省
 産婦人科未来委員会 委員長 生水真紀夫
 プログラム委員会 委員長 伊東 宏絵